太田市社会福祉協議会
広報紙
つながる通信
Vol.173
発行日
2024年6月21日

人生が100年に延びる現代、住み慣れた地域で暮らしていくためには、地域の人々と顔の見える関係を築き、お互いに支え合うことが大切です。サークル活動、趣味の仲間、近所付き合いやお茶飲み仲間など、人と人とのつながりは「地域のお宝」であり、楽しく生きるための力になります。今回は、そんな地域のお宝について紹介します。

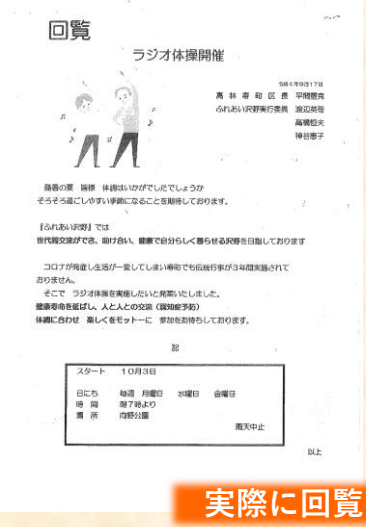
沢野地区　高林寿町ラジオ体操

ラジオ体操で使用しているTV

高林寿町に住むふれあい沢野の協議体メンバー渡辺英司さん、高橋恒夫さん、神谷恵子さんが発起人となり、コロナ禍でイベントが軒並み中止になる中、地域で何か出来ないかと協議し、令和4年10月より向野公園で月・水・金の朝7時からラジオ体操を始めました。開催にあたっては、事前に通知を地域住民へ回覧し、参加を呼びかけました。

公園から始まる1日！

ラジオ体操は集会所にあるTVを使い録画した、ラジオ体操第一・第二・ストレッチを含めて15分程度実施します。開催当初は20名前後の参加でしたが、周囲に声掛けしたり、体操をしている写真を載せて再度回覧して周知した結果、30名以上が参加するようになりました。ラジオ体操は1日の始まりとして生活に活気が生まれ、介護予防にも繋がり、みんなでやることで人と人との交流の場にもなっています。



回覧

ラジオ体操開催

令和4年9月17日

高林寿町区長　平間勝美
ふれあい沢野実行委員　渡辺英司
高橋恒夫
神谷恵子

陽春の夏　皆様　体調はいかがでしたでしょうか
そろそろ過ごしやすい季節になることを期待しております。

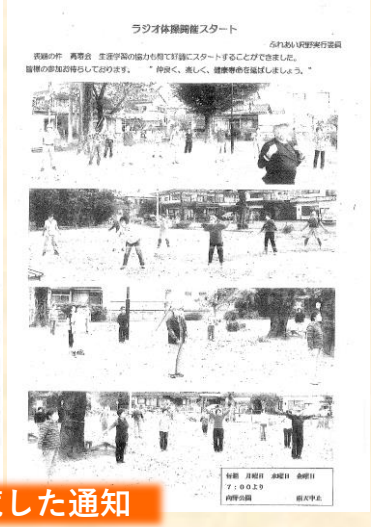
『ふれあい沢野』では
世代間交流ができ、助け合い、健康で自分らしく暮らせる沢野を目指しております

コロナが発症し生活が一変してしまい神宿でも伝統行事が3年間実施されておりません。
そこで ラジオ体操を実施したいと発案いたしました。
健康寿命を延ばし、人と人との交流（認知症予防）
体調に合わせ　楽しくをモットーに　参加をお待ちしております。

記

スタート	10月3日
日にち	毎週　月曜日　水曜日　金曜日
時　間	朝7時より
場　所	向野公園
	雨天中止

以上



ラジオ体操開催スタート

ふれあい沢野実行委員

拝啓の件　青雲会　生涯学習の協力も得て好調にスタートすることができました。
皆様の参加お待ちしております。　"仲良く、楽しく、健康寿命を延ばしましょう。"

実際に回覧した通知

地域のお宝発見　～太田市生活支援体制整備事業～

ラジオ体操の様子

毎回ラジオ体操の準備と片づけは、神谷恵子さんと生涯学習推進協議会会長の片山道雄さん、老人会（高寿会）会長の佐藤一夫さんが自主的に行っています。

準備と片づけを行う様子

片山 道雄さん（76）

佐藤　一夫さん（80）

世代を越えたつながりの場

夏休みには育成会にも声を掛け、子供達も参加してくれました。まさに『ふれあい沢野』のキャッチフレーズ≪世代間交流ができ、助け合い、健康で自分らしく暮らせる沢野≫を創るための活動となっています。

子供達がラジオ体操に参加する様子

丹沢 芳江さん（84）　神谷 恵子さん（80）

仲良しな2人。ラジオ体操でお互いに顔を合わせるのを楽しみにしています。

丹沢さんは30年以上前に高林寿町から高林北町に引っ越しましたが「慣れ親しんだ高林寿町で行われている朝の集いを毎回楽しみに参加しています」と話し、歩いて10分ほどかけてこのラジオ体操に参加しています。

check この高林寿町ラジオ体操は、行政が「集める場所」ではなく、住民主体で「集まる場所」となっています。また、回覧板を活用したり、育成会にも声を掛けることで世代を越えたつながりが育まれ、向野公園が地域住民の「交流の拠点」になっています。

★あなたの地域のお宝情報を募集しています！
「私の近所ではこんな取り組みをしている」「こんな工夫をして気にかけ合っている」など、あなたの地域のつながりを教えてください。情報をお持ちの方は右記お問い合わせまでお願いします。

お問い合わせ
太田市社会福祉協議会　地域福祉係
〒373-0817　群馬県太田市飯塚町1549
TEL 0276-46-6208　FAX 0276-46-6229

詳しくはこちら